

2020年度（公財）加納美術振興財団事業報告

1. 平成30年度より5年間の指定管理者の指名（3年目）を受け、安来市加納美術館の管理運営を行った。
2. 当館の収蔵する油彩画、墨彩画、書、陶磁器、日本画、彫像、水彩画等の美術作品および他施設からの借入による作品の展示を実施した。
また、市内の各庁舎、交流センター、学校施設が保存する作品を調査し、データとして残した。
3. 展示などの宣伝、啓発広告は、チラシ、ポスター、ホームページ、マスメディア、SNS、安来市内行政告知放送、安来市報、電柱広告などにより行った。
4. ユネスコ「世界の記憶（地域登録）」（加納莞蓄文書）については、再申請に向け、資料の整理及び保存作業を島根大学の教授方に助言いただきながら進行中である。
また、安来市文化財指定に向けても作業が継続中である。
5. 「加納莞蓄平和国際交流基金」には、3件の応募があり3件（456千円）の助成を行った。（別紙1）
また、基金への寄付は、2名で30,000円だった。
関連費用等の振替処理を行い、年度末基金残高は、4,546千円となった。
6. 帝国書院発行の中学校社会科教科書（歴史的分野）に、加納莞蓄の戦犯赦免活動の様子が掲載されることになり、松江・安来管内の中学校をはじめ全国で広く採用されることが決定している。
7. 2020年度実施した主な企画展及びイベント （別紙2）
8. 美術館の主要な取り組み→癒しとくつろぎのある美術館を目指して。
 - (a) 展示：4月7日から5月31日まで、新型コロナウイルス感染症拡大により、安来市と協議のうえ休館した。
休館による入館料収入減を、「持続化給付金」申請による助成金（200万円）で補充した。
改修工事で9月末から休館したため、入館者数は、3,540人、アウトリーチ（出前講座）は775人、合計4,315人、入館料収入は2,276千円だった。（別紙3、4）
 - (b) 名碗を愉しむ会：新型コロナウイルス感染症拡大予防のため開催を見送った。
 - (c) 接遇：来館者への丁寧な説明、抹茶等のおもてなしが好評を得ているが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、おもてなしは中止した。
また、入館に際し手指の消毒、検温、記名等を行い感染予防に努めるとともに、展示室等における三密にも声掛けしながら予防に努めた。
 - (d) 館外からの協力：展示替えにのべ12人（32時間）、改修工事に伴う片付け作業にのべ21人（54時間）の地域ボランティア、市教委の協力を得た。
9. 役員会（すべて書面による決議）
4/20（評議員選定委員会）、5/25（①理事会）、6/10（②理事会）、6/22（評議員会）
7/1（③理事会）、10/21（④理事会）、3/14（⑤理事会）
10. 啓発・文化教育振興事業の推進
 - (a) アウトリーチ：多様な団体、学校、公民館などと連携してアウトリーチ（出前講

座）を実施した。テーマは、芸術文化、郷土文化など。名誉館長が17回で560人、神氏が11回で215人の参加者があった。 （別紙4）

- (b) 校外学習の受け入れ：市内中学校5校の平和学習は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止となったが、2校（広瀬、伯太）は出前授業を行った。
小学校の平和学習として、布部小学校（教諭含め25人）、山佐小学校（教諭含め7人）春夏2回、赤屋小学校（教諭含め14人）、島田小学校（教諭含め19人）赤江小学校（教諭含め47人）の来館があった。
また、通常県外へ向かっていた修学旅行が、前述の理由で県内での企画がなされ浜田市立長浜小学校、奥出雲町立横田小学校が当館を旅行の行程に取り入れ、布部交流センターを会場に平和学習を行った。
さらに、修学旅行を安来市内へ取り込むよう、安来市観光振興課及び安来市観光協会等と各施設との連携会議が開催された。
 - (c) 安来市平和のつどい：9月に計画されていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。
昨年上演された演劇『奇跡の邂逅 加納莞蓄物語』の5月再演を目指したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2021年11月へ延期となった。
 - (e) 他団体との連携：全国美術館会議（ワーキンググループとして小規模館部会）、しまねミュージアム協議会、安来市観光協会、安来市文化協会他、文化事業団体などと連携し地域文化の振興を推進した。
『（一財）地域創造』の「令和3・4年度市町村立美術館活性化事業」の参加が決定し、4館共同巡回展（安曇野市豊科近代美術館、八幡浜市美術館、直方市美術館、当館）を2022年度に開催することとなり準備に入る。
11. 作品、建屋、設備機器の修復
作品クリーニングは3点で、費用は2,5千円だった。
新型コロナウイルス感染症予防のため、事務所内エアコン、換気扇等の掃除・除菌を行った。
懸案であった「改修工事」が安来市議会において承認され、9月末から準備のため休館し翌年1月から本工事にはいった。令和3年6月19日リニューアルオープンが予定されている。
 12. 新型コロナウイルス感染症による各種助成を得た。
持続化給付金（200万円）
雇用調整助成金（335千円/2ヶ月）・4月～5月コロナによる休館中の職員の休業・時短扱い分
文化庁芸術振興費助成金（37千円）・・・決定のみ、入金は令和3年4月
 13. 職員
理事長 加納二郎（学芸員）、常務理事 加納佳世子（名誉館長、学芸員）
常務理事 千葉 潮（館長、学芸員）
職員 神 英雄（参与、学芸員）、小藤喜美江、横山あかね、安部美幸、
北川晶子（10月31日付け退職）

別紙(1)

2020年度「加納莞蕾平和国際交流基金」助成金 事業報告

1) 経過

募集 (前期) 2020年2月1日～4月30日

(後期) 2020年8月1日～10月31日

県及び県内各首長、教育委員会、市内交流センター宛、ちらしを配布した。

3件の応募があり、実行委員会にて3件の助成を決定した。

2) 助成先と助成金

①(公財)加納美術振興財団

「島根大学コロナ禍による困窮留学生への金銭的支援」 (200,000円)

②教育PRO.子どものえがお 代表 武田祐子

「もっと、地球の仲間同士、知り合おう」 (106,380円)

③高嶋敏展

「忘れられた戦争 出雲大社神門通りの松ヤニ採取写真集出版」

(事業継続中のため今年度は申請金額の半額:150,000円)

3) 振替処理

助成金合計 456,380円

振込手数料 770円 (A) 総額: 457,150円

*経費

ちらし印刷、寄付者返礼品等	12,090円
封筒、宛先ラベル用紙、コピー代等	4,219円
送料(ちらし、返礼品)	13,314円
その他	0円
合計 (B)	29,623円

(A) + (B) = 486,773円を基金口座から財団口座へ振替処理した。

4) 寄付金 (2名 30,000円)

奥出雲町 稲岡様 20,000円、 大田市 小川様 10,000円

5) 基金残高 4,546,186円

2020年度事業報告 (展覧会)

期 間 (開館日数)	タイトル名	入館者数(人) /入館料(千円)	開催テーマ等	期 間 中 の イ ベ ン ト
4/8~7/13 (81日間の予定だったが、休業のため実質37日間)	企画展 長谷川義史 絵本原画展 「へいわってすてきだね」 常設展示 加納莞蕾展	1,849人 1,132.1千円 (経費) 1,789.1千円	グラフィックデザイナー、イラストレーターを経て絵本作家としてデビューした長谷川氏。2014年に出版された「へいわってすてきだね」を中心に、絵本の原画を展示。長谷川氏の自由で魅力的な絵本原画の鑑賞を通じて、本当の平和とは、自由な心とは何かについて、思いをはせていただきたい	●新型コロナウイルス感染拡大により4/8~5/31まで休館となったため、計画していた全てのイベントが中止となった。 予定していたイベント <ul style="list-style-type: none"> ┌ ギャラリートーク 4/18、7/4 ├ 対話型鑑賞会 7/19、6/27 ├ ワークショップ 4/19、6/27 └ 名碗を愉しむ会 4/12 ●6/1から開館、営業した。 感染予防から従来の「おもてなし」は休止。 布部小、山佐小、赤屋小の児童・先生が見学。
7/18~9/28 (64日間)	特別展 いま安来から世界へ 「加納莞蕾が求め続けた恒久平和」	1,407人 921.5千円 (経費) 1,431.9千円	戦後75年を迎えた今年。世界の恒久平和を築くことを生涯考え続けた莞蕾の活動の全体像を資料や映像を中心に紹介するとともに、芸術家・加納莞蕾の絵画作品を展示。人々とともに平和を求め、自然を愛し、人々とともにあり続けた加納莞蕾の姿に触れ、平和への思いを新たにしていきたい。	●ビデオ上映会 毎日4回上映(10:00~、11:30~、13:00~、14:30~) 1回約50分の上映 ●莞蕾忌 8/15(毎年、莞蕾の命日に実施)計画したが、感染予防のため中止し、当日の入館料を無料とした。 ●8月後半から、 布部サロン、出雲観光タクシー乗務員研修、石王観光、秋鹿公民館、島田小、赤江小等の来館があった。 ●修学旅行「平和学習」で来館、工事中のため布部交流センターで講演 10/29 浜田市立長浜小学校様、11/19 奥出雲町立横田小学校様 が利用された。
2021年 (前期) 1/21~3/9 (後期) 3/11~5/18	安来市加納美術館収蔵品紹介展 ふるさとを思う彫刻家 (前期)細田育宏品展 (後期)西田明史作品展 会場:和鋼博物館エントランス		改修工事にもなう休館中に、和鋼博物館との連携企画として、当館の収蔵品の中から細田育宏と西田明史の作品を前期・後期に分けて公開する。	●期間中、ギャラリートークを実施。(2/28, 3/20, 3/28 済、4/18, 5/2 予定)

*美術館の改修工事が決定したため、9/28 展示終了後から休館し、工事に向けて館内の整理等に取り掛かり、翌年1月初めから工事が開始された。

(別紙3)

入館者数及び入館料収入実績書 2020年度

	入館料収入 (円)	入館者数 (人)	入 館 内 訳											イベント内容
			一般	学生	団体	身障者	他割引	他割引 (GG)	DM割	招待券	イベント	バス ポート	小人	
4月	241,950	321	63	3	0	16	120	0	55	37	0	21	6	4/11～コロナにより休業
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	コロナにより休業
6月	625,950	1,003	196	7	0	52	283	0	101	96	0	72	196	
7月	575,700	941	159	6	0	38	280	0	104	139	0	36	179	
8月	338,800	553	186	9	0	26	214	0	8	56	0	24	30	
9月	493,350	722	115	7	20	24	284	0	45	127	0	31	69	
10月	0	0												改修工事のため休館
11月	0	0												改修工事のため休館
12月	0	0												改修工事のため休館
1月	0	0												改修工事のため休館
2月	0	0												改修工事のため休館
3月	0	0												改修工事のため休館
合計	2,275,750	3,540	719	32	20	156	1,181	0	313	455	0	184	480	

* 入館料収入の減により
別途200万円「持続化給付金」で助成金あり

別紙(4)

2020年度 (加納 佳世子)(神 英雄) 館外講演会一覧

NO	担当	月日	主催者	会場	人数
1	加納	7月8日	米子和田公民館	米子和田公民館	60
2	加納	9月29日	山佐小学校	山佐小学校	7
3	加納	10月14日	鳥取県退職公務員連盟 西部地区女性部研修会	米子文化ホール	50
4	加納	10月26日	会派民主・民主県民クラブ	布部交流センター	13
5	加納	10月29日	広瀬ウォーキングクラブ	布部交流センター	17
6	加納	10月29日	境港中浜公民館	境港中浜公民館	40
7	加納	10月30日	浜田市立長浜小学校修学旅行	布部交流センター	41
8	加納	11月9日	広瀬中学校	広瀬中学校	50
9	加納	11月11日	伯太中学校	伯太中学校	50
10	加納	11月19日	横田小学校修学旅行	布部交流センター	22
11	加納	11月25日	十神小学校	十神小学校	52
12	加納	11月30日	島大付属義務教育学校前期校	島大付属	65
13	加納	12月14日	布部小学校5・6年生	布部小学校	10
14	加納	2月22日	雲南保育協議会 施設長研修会	雲南市役所	30
15	加納	3月5日	認定こども園布部	加納二郎宅	7
16	加納	3月7日	奥田原サロン	布部交センター	26
17	加納	3月8日	横田小学校6年生	横田小学校	20
				(小計)	560
18	神	5月23日	広瀬中学校	広瀬中学校	65
19	神	年間	講座(10回)	浜田市石正美術館	150
20				(小計)	215
21					
22					
合計人数					775